

太子町 新たな総合計画策定に向けた 中学生ワークショップ

令和 6 年 11 月 9 日(土)

10年後、20年後の太子町の姿について話し合いました！



*ワークショップとは、さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていく場です。

太子町では、「第5次太子町総合計画」の計画年次が来年度（令和7年度）で終了することから、現在、第6次太子町総合計画の策定を進めています。

策定にあたり、将来のまちづくりを担う若者からも意見を聴き取り、より良いまちづくりに繋げていくために、中学生を対象としたワークショップを行いました。

ワークショップは、令和6年11月9日(土)に町立生涯学習センター「太子の森」で行い、7名の参加者がありました。

まちの「いいところ」や「改善したいところ」、「10年後、20年後の太子町はどんな街になって欲しいか その具体的なイメージ」について、二つのグループに分かれて話し合っていました。

◆当日のスケジュール◆

10:00

<<開会>>

- ・開会、本日の内容説明
- ・総合計画、太子町の現況説明
- ・作業手順の説明
- ・自己紹介、発表者選定
- ・ワークショップ

○太子町の「いいところ」、「改善したいところ」の議論

○「10年後、20年後の太子町はどんな街になって欲しいか。その具体的なイメージ。」の議論

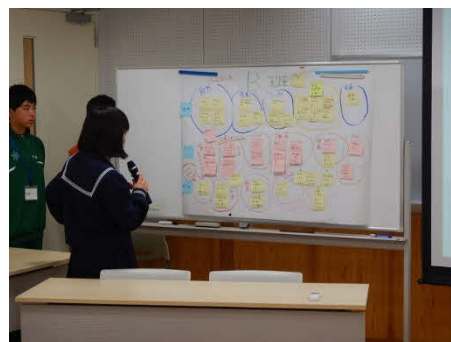
- ・各班の発表、好評

12:00

<<閉会>>



グループ別ワークショップ



各班の発表

◆ワークショップのまとめ◆

太子町の「いいところ」、「改善したいところ」

いいところ		改善したいところ	
自然	自然が豊か 二上山に登れる 落ちついた雰囲気 緑が多くて自然がたくさんある 景色がきれい ハイキングする人がいる 温泉の裏の川にホテルがある	自然	虫が多い
		交通	坂が多い 自転車での移動がきつい ときどきガタガタな道がある バスの本数が少ない 道路せまい 車が多い
産業	みかんやぶどうとかが多くつくられている 果物がおいしい 温泉がある 観光客が来る	娯楽	遊べる所が少ない 遊べる施設が少ない 都内の方へ行かないと遊べない 都市部から少し遠い 道にゴミが落ちているときがある 若い人にウケる観光地がない 公衆トイレが少ない イベント少ない 町が盛り上がるイベント等があまりない
コミュニティ	挨拶してくれる人がいる 犯罪が少なく、安心して住める 優しい人が多い 活発な子供が多い 通りすがり人に野菜をもらった	買い物	買い物をするところが少ない コンビニが少ない スーパーなどが1カ所に集まっている 買い物が不便 コンビニやスーパーなどが遠い お店が少ない
娯楽	図書館が大きい 和みの広場等の遊べる所がある	飲食	飲食店が少ない チェーン店が少ない
イベント	祭りが定期的にある だんじりが賑やか	その他	大阪府内の人気最下位 自習室あんまり集中できない 兵庫県の太子町に負けている 不審者が多い
歴史・文化	叡福寺等の寺がある 聖徳太子の墓など、歴史的なものがたくさんある 歴史的な建物が多い		

10年後、20年後の太子町はどんな街になって欲しいか その具体的なイメージ

どんな街	イメージ	どんな街	イメージ
楽しい町	祭りでにぎわう町 さまざまなイベントのある町 規模が大きく、楽しい祭りをする 新たなイベントをしている 参加して楽しめるまち	若い人（子供）が多い町	教育を受けやすい 教育にお金をかける 家庭への支援がある PCのスペック低い 遊ぶ場所が多い（大きい） 学校に（クローム）充電するやつがない 遊べて生活に不便がないまち 大きな遊び場所（遊園地とか）がある町
医療	大きめ病院があるまち 医療や福祉があるまち	学生が遊ぶのに移動をしなくていい町	チェーン店・カラオケ等を町内に作る 町内にイオンを作る バスをめぐらせる 遊ぶ場所にバスで行ける町
交通	便利な町 移動が不便でない町 交通が便利な町 住みたいと思えるような町 飲食店を増やしたり、誰に対して優しく接する 町内に駅が出来る 坂少なくする 公共の移動する乗り物増やす バスの本数が多い。 バスや電車の本数を増やしたり、コンビニやスーパーなどを増やす 駅をもう1つ増やしてほしい	学生と町民がつながる町	文化祭をもっとおもしろく 学校の文化祭を町民がこれるようにする 駄菓子屋さんがある
あと1万人人口がほしい	住宅がふえる 自主財源がふえる 公園ふえる まつり、イベントがふえる 太子町に移住した人に何か特典をあげる	お店	イオンモールがほしい 電気屋さんがほしい（ゲームが買いたい）
		教育	保育所・幼稚園が多い 給食費が無料（小・中&幼）

太子町 新たな総合計画策定に向けた 住民ワークショップ(山田・畑地区)

令和6年12月7日(土)10:00~12:00

10年後、20年後の太子町の姿について話し合いました！



グループ別ワークショップ

*ワークショップとは、さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていく場です。

太子町では、「第5次太子町総合計画」の計画年次が来年度(令和7年度)で終了することから、現在、第6次太子町総合計画の策定を進めています。

策定にあたり、住民の皆様からも意見を聴き取り、より良いまちづくりに繋げていくために、住民を対象としたワークショップ(山田・畑地区)を行いました。

ワークショップは、令和6年12月7日(土)10:00~12:00に町立生涯学習センター「太子の森」で行い、16名の参加者がありました。

まちの「いいところ」や「改善したいところ」、「10年後、20年後の太子町はどんなまちになって欲しいか そのために取り組むべきこと」について、三つのグループに分かれて話し合っていました。

◆当日のスケジュール◆

10:00

<<開会>>

- ・開会、本日の内容説明
- ・総合計画、太子町の現況説明
- ・中学生ワークショップの結果
- ・作業手順の説明
- ・自己紹介、発表者選定
- ・ワークショップ

○太子町の「いいところ」、「改善したいところ」の議論

○「10年後、20年後の太子町はどんなまちになって欲しいか。そのために取り組むべきこと。」の議論

- ・各班の発表、講評

12:00

<<閉会>>



グループ別ワークショップ



各班の発表

◆ワークショップのまとめ◆

太子町の「いいところ」、「改善したいところ」

いいところ		改善したいところ	
自然	自然豊か	人口	高齢化の進行と少子化の進行
	緑が多い	都市計画	市街化調整区域の線引きの見直し
	二上山		新しく出店する計画があるとすぐつぶす
歴史資源	歴史があり歴史的史跡、遺産が多い	空家	空家が増えてきた
	御陵が多い	公園	遊歩道があれば
	温泉・バイク神社がある		公園で思いっきりあそべない
	竹内街道のまちなみはよい	環境	川がきたない
祭り	ガイドの活動	交通	小さい町なのに車がないと不便
	珍しい舟型だんじり		コミュニティバスがつかいにくい
	祭りがにぎわう		坂が多い
	小さいイベントがたくさんある		通院、買物をすませても帰りのバスがない
環境	街がきれい		交通手段が少ない
	ゴミがちらかってない		バス・電車の本数少ない
農業	ぶどう、みかん多くつくられる		本数をふやして電車とのつなぎ
	新鮮な野菜が手に入る		支援制度の復活
	道の駅がある		公共交通において昨年（12/20）より便数がへったり、運賃が上がったりしている 公共交通への役場の対応が悪い。住民の思いを聞いてくれない
道路	高速道路乗り口がある	道路	道路脇歩道が草だらけ
	インターチェンジを降りた所に駅がある		新たな道路の建設
	駅前にパーキングが多い		中心の道が幅がせまい
バス	コミュニティバスが出来た		歩道が整備されてない
	飲んで帰っても22:30ぐらいのバスで帰れる		ダンプカーがよく走って危険
	買い物便などがある		単車が県外から
鉄道	電車も一応通っている	鉄道	道路開発を反対する人がいる
	30分以内（徒歩）で上ノ太子駅に行ける		急行が停車出来るように
買物	カインズが出来てうれしい		駅が遠い
	買物、コープ便が充実している	産業	駅前に車や自転車の駐車場がもっとほしい
子そだて	子育てを太子町でしたい！と42年前にひっこしてきた		目立った産業がない
	幼児教育が充実している		観光業が少ない
	希望者は保育園にほとんど入園できる	農業	休耕地が多い
高齢者福祉	福祉に力を入れている		農業の振興！
	お年寄りが元気	医療	総合病院がない（皮膚科、耳鼻咽喉科など）
	生活支援がある		内科以外の病院がない
コミュニティ	交流サロンのお買物リハビリ		訪問介護事務所が廃業してきている
	人とのつながりが濃い	商業	通院が不便
	上下関係があまりない		売店他なんでも規模が小さい
	歩いている人がお互いあいさつする		歩いて買物にいけるお店が少ない
コンパクトなまち	人がやさしい、おだやかな人が多い		商店街がない（にぎわいがいい）
	太子町への思い入れが深い		スーパー・コンビニが少ない
	行政が住民に近い		商業施設へのアクセスが少ない
災害	エリアが小さい町	道の駅	カフェ的な所が少ない 飲食店が少ない
	人口のまとまりやすいところ		道の駅が小さい
行政	自然災害が少ない		道の駅の出口から道路に出にくい
	職員が親切	コミュニティ	町会一年を重ねると役がまわってくると不安
	行政がコンパクトである		町民イベントが少ない
			自治会に問題あり
			プライバシーがだだ漏れ
		行政	考え方が古い、先のことを見すえて行動を起こさない
			町職員教育
			自己中心な人が多すぎる
			職員の移動
			町の職員と住民のコミュニケーション不足
			住民参加を促す仕組み作り
			町の計画の継続性
			空き家対策が不十分である
			太子町の歴史や文化を太子町外へ発信していない
			観光資源の活用が足りない
			太子町のホームページがよくない。住民が見たくなる様になっていない。

10年後、20年後の太子町はどんなまちになって欲しいか そのために取り組むべきこと

どんなまち	取り組むべきこと	どんなまち	取り組むべきこと
自然を生かしたまち	二上山がいつも見られる	若者がかえってくるまち	有名な企業の誘致
観光（歴史遺産）資源を活かせるまち	観光資源を用いて活発に		町内で働けるまち
	景観をよくする		フジ医療器が潰れないように
	葉室塚古墳の発掘		祭りの継続、盛りあげ
	交通の整備		魅力のある町会づくり
観光や交流の盛んなまち	観光に来る方が多くなってほしい	子どもの声が聞こえるまち	若い人・高齢者が仲良く生活できるまち作り
	歴史・文化を発信できる町		若者が出て行かないまち
	広域の交流ができる町		若い人が家を建てられる土地を用意する
	「道の駅」の活用		子供が遊べる公園
全世代が元気に暮らせるまち	町のホームページ等を豊かにして、町外へ発信する	老人に優しいまち	子育てのしやすいまち
	町会・自治会の全世帯加入促進		総合病院の誘致
人とつながるコミュニティのまち	自治会への行政からの支援	誰もが大切にされるまち	高齢者の見守りよくされている
	自治会の活用、勧誘		高齢でも入居できるアパートが有る
	住民で助けあえる環境づくり		移動支援
	隣組組織絶対必要	産業のあるまち	子ども・老人・障害の人たちを目線においた行政
	地域づくりへの積極的参加		空き家・耕作放棄地の利用した産業・施設誘致
	交流できるイベントをふやす		町内で働ける場づくり
楽しいまち、にぎわいのあるまち	他人を認めることから始める考え方	農業が元気なまち	税収が入ってくる
	レストラン・カフェ・古民家		産業誘致のハードルをさげる
	若い子の遊べる、飲食できる町		農地の整備
	商業の勧誘	交通の便利なまち	関西最大級の太子みかん園
	道の駅の拡張工事の早期実行、飲食店の確保		耕作放棄の畑の利用
	学校の空教室開放		農業をしたい人がしやすい施策
	空家の活用	医療があるまち	便数・運賃において住民が理解できる町
	寄付等による空地の活用		増便したり、補助金を出したりする
安全に暮らせるまち	店舗誘致		日常生活の利便性をよくする
	道路が整備されてる	町の活性化	医療がきて、存続しつづけられるまち
	消防団の活性化		内科以外の医院も来てくれるまち
	土砂崩れ等危険場所整備		町外の施設、医療との連携
住みつづけたまち	地震への備え		富田林医師会へ働きかける
	定住を促進する	行政と住民がもっともっと結びついたら	人口少ないことをふまえた持続可能な施設づくり
	空家を利用して人口が増加するまち		市街化調整区域の見直し
	空家のリフォーム		国定公園区域の見なおし
	IターンやUターンをされるまち		企業誘致
	来たい・住みたいと思える人に優しいまち		交通便を増す（駅）
			バスに乗る人を増やす
			青線（水路）、赤線（里道）の問題の解決
			町長・職員はもっと地域へ出て住民の声を受け止める行政に
			非正規職員が増え、仕事のつみ重ねがない！

太子町 新たな総合計画策定に向けた 住民ワークショップ(春日・聖和台地区)

令和6年12月7日(土)13:30~15:30

10年後、20年後の太子町の姿について話し合いました！



グループ別ワークショップ

太子町では、「第5次太子町総合計画」の計画年次が来年度(令和7年度)で終了することから、現在、第6次太子町総合計画の策定を進めています。

策定にあたり、住民の皆様からも意見を聴き取り、より良いまちづくりに繋げていくために、住民を対象としたワークショップ(春日・聖和台地区)を行いました。

ワークショップは、令和6年12月7日(土)13:30~15:30に町立生涯学習センター「太子の森」で行い、17名の参加者がありました。

まちの「いいところ」や「改善したいところ」、「10年後、20年後の太子町はどんなまちになって欲しいか そのために取り組むべきこと」について、三つのグループに分かれて話し合っていました。

*ワークショップとは、さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていく場です。

◆当日のスケジュール◆

13:30

<<開会>>

- ・開会、本日の内容説明
- ・総合計画、太子町の現況説明
- ・中学生ワークショップの結果
- ・作業手順の説明
- ・自己紹介、発表者選定
- ・ワークショップ

○太子町の「いいところ」、「改善したいところ」の議論

○「10年後、20年後の太子町はどんなまちになって欲しいか。そのために取り組むべきこと。」の議論

- ・各班の発表、講評

15:30

<<閉会>>



グループ別ワークショップ



各班の発表

◆ワークショップのまとめ◆

太子町の「いいところ」、「改善したいところ」

いいところ		改善したいところ	
自然	自然が豊かである	交通	道が狭く通学に大変あぶない
	緑が多いところ		交通が不便なわりに交通量が多い
	水がおいしい、変な臭いがない		坂道が多い
	空気がおいしい		車が無いと買物が大変
	自然公園		最終電車が早く終る
	車の中からの風景がとても美しい		大きな駐車場が少ない（他所から来にくい）
	二上山		高速道路をもっと活用してもらいたい
	ホテルがある		交通の便が悪い。特に駅に行くバスの便が少ない
	子どもが好きな虫が多い（カブトムシなど）		駅がそばにあっても、高齢者には少し厳しいところがある
	小さい子供にとっては遊びながら自然がそばにあることは良い		バスの最終が早すぎる
			駅に近い駐車場を町が運営する
歴史	歴史がすばらしい	買物、飲食	上ノ太子駅・喜志駅に夜タクシーが来ない
	歴史で知名度のある人物関連のところなどが多い		運転できなくても住めるように
	御陵や古墳等があり、すばらしい		車がなくては買物しづらい
	お寺があり町が静か		大型スーパーが近くに欲しい
	竹の内街道		スーパーで買物出来るが、市場の様な会話出来る場所がほしい
資源	観光名所がある		飲食店や大型店（チェーン店）がないので欲しい。
	美味しいくだものがある		昔あった飲食店等もなくなっている
	太子温泉がある		衣料品店が少ない
	米が美味しい		物産やお土産が少ない
イベント・にぎわい	みかん園が活気が出てきた		コンビニが無くなって
	ふれあい太子やマルシェなどイベントが沢山ある		上ノ太子駅から聖和台1丁目信号までにスーパー・コンビニがほしい
農産物	野菜が美味しい	賑わい	20代～30代若者の遊ぶレジャー等の場所がない
	農産物で困まっている		遊ぶ所が少ない
住環境	自然があり静か		気軽に町中でスポーツできないので場所づくりを！
	静かで特に夜		ウォーキングはできるが、年齢と健康寿命がアンバランス
	子供を育てるにはいい環境		子どもが少ない
	学校の問題が少ない	医療	病院が少ない
	公園が多い		医療キカン（病院）が少ない（不便・交通手段が少ない）
	犯罪が少ない		医療サービスについては満足度が低い 専門院・眼科・皮フ科が町内に無い
	自然災害が少ない		耳鼻科がない
交通	高速道路の便が良い	産業	これといった産業がない
	インターが近くにあるのでチャンスでもある（活かしたい…）		働き場所が少ない
	駅に近い		企業が少ない
	天王寺まで車で30分ぐらいで行ける		若い人が働く場所が少ない
教育	教育に手厚い		農家の後継者が減っている
	いじめがない		インターがあるのに乗り降りが少ない？
	子どもが多いかな	観光	二上山の上に店等を作ってほしい
コミュニケーション	近所のコミュニケーションが良く取れている		自然を利用したレジャー施設を作って欲しい
	昔からあいさつするのがある		道の駅が狭いので充実させたい
	50年以内に太子町に住まれている人とそれ以前の住民がバランスよく住まれている	イベント	買い物や食べるがメインのイベントばかり目立つ
	磯長台でコミュニティの交流の場が比較的に多い		自然の崩壊、太陽パネル
	移住を考えてる人が少ない、但し20代では多くなる	環境	ブドウの枝等たき火やめてほしい
人柄	人がよい人が多い		ゴミ回収各家前にしてほしい
	他人事よりも自分の事のように接して下さる方が多い		広い土地を生かして動物保護センターを作ってほしい
	見守りしていますが子供達がすなおである		牛乳パック回収してほしい（現在、聖和台のみなので他の地区も）
安心・安全	治安が良い	情報発信	太子町の発信
	悪い人が少ない		太子町に人を呼ぶ方法
			小中学生に対する郷土歴史の学習
			高齢者サロンのPRをしてほしい
		防犯・治安	町中が暗い
			空地が多い、所有者はいるけれど放置
		自治会	自治会や町会を抜ける人が多い
		行政	他行政間との様々な面で調整・連携してもらいたい

10年後、20年後の太子町はどんなまちになって欲しいか そのために取り組むべきこと

どんなまち	取り組むべきこと	どんなまち	取り組むべきこと
アピールが出来る物のあるまち	太子町のPR	商業と産業の生きるまち	インターの利用で大型店ができています
	町の宣伝をする方法を考える		町にお金を落としていただける大型店（年齢差もなく働ける場）
	太子町の名物を活用・発見		町内の農産物を大型商店やごちゃまぜ居場所に出して売る
	他府県の人に「〇〇〇の（ある）まち」と一言で言ってわかってもらえる程の知名度アップのまち		町内で働ける人々を増やす（年齢差なし）
	写真映える「太子町」と言えば「〇〇〇の写真」と示せる写真をつくる	会話がはずむまち	町ですれちがった時に声を出して挨拶をする様にする
	PL学園のとなりのまち		清掃後皆んなでBBQとか集まってコミュニケーションを図る
	住所に郡はすかしいので市になりたい		郷土の歴史を地元の方が学校に講演に行く
	SNSの活用		高齢者と若い人が共生できる
	町出身者に頑張ってもらおう		子供の見守り
観光のあるまち	多くの観光客を受け入れる体制がない	安心して住める町	机の上での話しあいだけでなくごちゃまぜは（様々な人が、その場に居れる）
	〇〇狩り、寺めぐり、保健センター等、他県からどんどん遊びに来てほしい		町（役場）といっしょに学んで実せんする（食と体について）
	自然の豊かな歴史資源を生かした観光の町		医療の整った町
	叡福寺を中心に観光に力を入れる		健康長寿の高齢者が沢山おられる
	ウォーキングルートの整備		高齢者が安心して住めるシステム作り
	特産品を考える	住みたいまち、人気のまち	薬にたよらない生活（食育）
	宿泊施設が無い		人口がふえるまち
	行先表示が少ない		住みたいまちランキング20位までに入りたい
	トイレなど休けい所が無い		コンパクトなまちへ。運転しなくても済める
自然豊かなまち	おみやげ、飲食の店がない		町会がある・若い人が加入
	駐車場が少ない		地域コミュニティの拡充
	今の自然を残す	住むのに便利なまち	空家の活用
	環境美化推進		古民家をリノベーション
	環境を大切に使う		建物を改築、新築できない
自然を活かせるまち	きれいな町		駅ビル（ショッピングセンター・マンション）できるといいなあ
	景観の良い町		駅前の活性化
	ホテルの居る町		商業の活性化
若者が働けるまち	自然を使ったレジャー施設		生活に必要な買い物ができる店がある
	温泉を活かす		ランチ・飲食店
	企業誘致を行う		若者が楽しめる雰囲気をつくる
	若者が働ける場所がたくさん欲しい		開発のための制限を緩和する
	転入者へ補助金を出す		
	空家の活用		

太子町 新たな総合計画策定に向けた 住民ワークショップ(太子・葉室地区)

令和6年12月8日(日)10:00~12:00

10年後、20年後の太子町の姿について話し合いました！



グループ別ワークショップ

*ワークショップとは、さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていく場です。

太子町では、「第5次太子町総合計画」の計画年次が来年度(令和7年度)で終了することから、現在、第6次太子町総合計画の策定を進めています。

策定にあたり、住民の皆様からも意見を聴き取り、より良いまちづくりに繋げていくために、住民を対象としたワークショップ(太子・葉室地区)を行いました。

ワークショップは、令和6年12月8日(日)10:00~12:00に町立生涯学習センター「太子の森」で行い、9名の参加者がありました。

まちの「いいところ」や「改善したいところ」、「10年後、20年後の太子町はどんなまちになって欲しいか そのために取り組むべきこと」について、二つのグループに分かれて話し合っていました。

◆当日のスケジュール◆

10:00

<<開会>>

- ・開会、本日の内容説明
- ・総合計画、太子町の現況説明
- ・中学生ワークショップの結果
- ・作業手順の説明
- ・自己紹介、発表者選定
- ・ワークショップ

○太子町の「いいところ」、「改善したいところ」の議論

○「10年後、20年後の太子町はどんなまちになって欲しいか。そのために取り組むべきこと。」の議論

- ・各班の発表、講評

12:00

<<閉会>>



グループ別ワークショップ



各班の発表

◆ワークショップのまとめ◆

太子町の「いいところ」、「改善したいところ」

いいところ		改善したいところ	
自然・歴史・観光	自然が豊か	医療・介護	総合病院と福祉施設が必要。病院では眼科・産婦人科・ヒフ科・整形外科等
	水がおいしい、のみやすい		救急拠点
	二上山が近くて登れる		介護保険料高い 使う時には使用料高いので困ってる
	日本遺産		介護サービス、デー使ったらかなりの金額になる
	お寺叡福寺や古墳がたくさんある町	コミュニティ	家の中で1人でいると他の人との話に入りたいと思う事がある
	寺、神社が多い	賑わい	道の駅が狭い
	西方院、イベント・カフェ企画力がすばらしい		もっと人気のあるカフェ・パン屋さん
	近年いろんな場所でイベントを開催されたくさん人が集い活気が出てきている。		飲食店発展しないので残念（少ない）
	みかん、ぶどうが身近に手に入る		お金を落とすところがない
子育て	子育てしやすい	イベントが少ない	（ゲームに夢中）子供の遊べる場所が少ないと思う
	子ども達、素直な子が多い。通ったら知らない人にもあいさつする		イベントもっと多くしてほしい
コミュニティ	近所もいい人ばかり	商業	磯長台店が無い
	太子町以外から来ても受け入れてくれる	農業	畑の管理（雑草）大変
	明るい町になりつつある（太子くん体操の取り入れ）		①太子町基幹産業 ぶどう・みかん 耕作者 高齢 耕作放棄地増加 有害鳥獣被害増加 基幹産業と言えない
	誰とでも仲良くなれる		②ぶどう畑どれだけ減少し山に返っているか!! 春日田尻地区、中途半端な新規就農者が入り国の補助金が無くなった時点で耕作放棄 荒れたぶどう畑を返されて地主どうもできない
	子供たちに力を入れてると思う		農家後継ぎがいらない
環境	静かなまち		動物被害が多い イノシシ・ハクビシン等
	安全性が高いまち		
交通	高速フルインターがある	企業	企業誘致必要
	上ノ太子駅がある		就職先（永年）が少ない
災害が少ない	住みやすい町、自然災害が少ない		土地地目を変更しやすく
		交通	金剛バスなくなって不便になった 便数少ない
			バス代100円でどこでも行けるようにしてほしい（のりつぎでも）
			バス利用しにくい
			バスの時間を変更してほしい
			バス停の場所を良くしてほしい
			バスの利用券が使いにくい
			車の運転ができなくなったらとても不便
			交通の便を不安に思ってる人が多い
			富田林太子線 自転車通行帯マーク 邪魔 消してほしい
		上下水道の整備	上下水道の整備
			都市計画と水道下水は両方セットで行くべきである。
		ゴミ	町民にいろんな利用券を出すよりゴミの券を増やしてほしい きちんとしたゴミ集積場が無い（カゴの設置、網、カラス被害）
		マナー	ペットのマナー
			外国人のマナー
		防災	東南海地震より線状降水帯による集中豪雨が心配
			災害発生時ボランティア、指揮・指導できる人材必要 ボランティア組織立ち上げ
			豪雨、河川増水時、ゴミ・草木で河川詰まり浸水の可能性あり
			20年前に河川改修後一度も河川内清掃していない
			消防団員 不足 葉室地区 60軒
			消防団員 12名（欠員1名） 次の新入団員いない
			災害発生時、要支援者の支援・救護できない
		消防OB組織充実 5名→20名 山田・太子・春日 各4名 葉室・畑 各3名 日中災害発生時消防団員地元にも誰もいない 大昔 町で設置した消火器 処分してほしい	
		都市計画	緑地環境ゾーン 何をするゾーン化 何をしてくれるのかわからない
			景観条例 ほっておく場所か？
			市街化調整区域の在り方 規制 何もできない
行政	投票所11から5になったのでいきにくい。もう少し増やして 河川、太井川、1級河川（大阪府）。大阪府管理していない。河川内の草・土取り除いてほしい。景観悪い		

10年後、20年後の太子町はどんなまちになって欲しいか そのために取り組むべきこと

どんなまち	取り組むべきこと	どんなまち	取り組むべきこと
若い人が子育てしやすいまち（医療・教育）	子育て支援	全員ワイワイ話し合える町（若い者、老人皆）	集まれる場所を増やす（イベント）
	駅に迎えにくる保育所をつくる		イベント時、町の支援を手厚くしてもらいたい
	自然環境を売りにする		ボランティアを増やす
	新技術を活用していく。リモートワーク、ネット通販		小回りのきく交通
若い人が戻ってきたいまち	若い人がふえてほしい	交通の便がよいまち	便の数を増やす
	人口増加		バスの運用、年配の人が使いやすい
賑やかなまち	若い世代が住みつく		道路規制を見直す
	オシャレ町を追求する		大井川のボール交通に不便
	おしゃれ・おいしいカフェ・パン屋		対向車に不便
	若い人が来る、サークル活動	働く場所のあるまち	中学校バス通学
	日曜だけ気軽に参加できる		町内に働く場所をふやす
	老・若参加型		会社がふえてほしい
	町会活動を有償ボランティアへ移行		各事業の補助の援助
	外へ出るキッカケをつくっていく	高齢者が安心して住めるまち	買い物できる商業施設を残す
	土地有効活用（自由化）		買い物・医療が近くでできる等
	調整区域の自由化		総合的な医療
	企業誘致		AIの発展に対応できるように支援してもらいたい
	若い議員増やす	ゴミの少ないまち	同世代で話せる場所がほしい
	町有地の活用		農業、ビニール廃棄、全額補助金を出してほしい
	町の整備をととのえてほしい		クリーンキャンペーンの（袋）が多すぎて無駄使いになっている
	総合レジャー施設を誘致しないと人口が増えない		分別をきちんと
		防災	いつでも回収してもらえるように
			ボランティア組織